

過去の説明会における質疑応答  
(第1回分野別説明会資料)

令和7年6月29日

中央広域環境施設組合



## 1. 協定について

### Q1-1

合併前の吉野町、土成町や自治会等と締結している協定書の内容は。

- A 施設稼働前に地元と締結している協定書の主な内容は、「施設の稼働期限は20年間とすること」、「20年後には吉野町、土成町以外の場所で施設を建設すること」、「期間終了の5年前より計画・協議を開始すること」、「施設の運営にあたり公害関連諸法令に定める排出基準を遵守し、周辺地域の生活環境や農作物に影響を及ぼさないようにすること」となっております。

### Q1-2

協定では、「期間終了の5年前より計画・協議する」となっていますが、地元との協議は1回も行っていないのでは？

- A 新ごみ処理施設の計画は、阿波市、板野町、上板町で構成する「新ごみ施設整備検討会」を平成30年8月に発足するなど、5年以上前から進めてまいりましたが、入札の応募者がなかったこと等により、新ごみ処理施設の稼働予定が令和10年4月となりました。地元との協議は行っておらず、積替保管の方針をお示ししております。

### Q1-3

吉野町民、土成町民との覚書、協定書の重みは、どの様に考えているのか。

- A 平成17年8月より現施設を稼働し、これまでの間、吉野町、土成町の周辺住民の皆様には、大変お世話になりました。
- 現施設を積替保管施設として、使用せざるを得ないこととなりましたが、今後も覚書、協定書の重みを受け止めながら、新ごみ処理施設の早期稼働に向け、なお一層努力して参ります。

## 2. 積替保管施設について

### Q2-1

ごみの分別方法は、今までどおりでいいのですか。

A 現在のごみの出し方で変更はありません。今までどおり、各市町で決められたごみの分別を継続していただきます。

なお、「可燃ごみ」を出す際には、水分をよく切っていただき、缶、びん、ペットボトルなどの資源ごみや可燃ごみ以外のものが、混入しないようにお願いします。

### Q2-2

ごみの搬入は、月曜日から土曜日までですか？施設外への搬出も毎日ですか？

A 現状と同様に、月曜日から土曜日まで、可燃ごみを搬入します。中央広域環境センターに搬入した可燃ごみは、搬入の日に積み替え作業を行い、翌日までに搬出いたします。

### Q2-3

現施設を整備して焼却する方が、施設外に搬出するより安くなるのでは。

A 積替保管施設による処理費用は、1市2町の想定処理量「16,000t」に対し、処理費が「約13億3,800万円」と見込んでおり、1t当たりの処理費は、「約8万4千円」となります。

令和5年度の吉野川市を含む、2市2町分の焼却処理による処理費用は「約16億4百万円」で、1t当たりの処理費は、「約5万4千円」でございます。令和5年度の処理費用「約16億4百万円」を、1市2町の想定処理量「16,000t」で、1t当たりの処理費を算出しますと「約10万円」となります。加えて、継続して焼却する場合は、炉の改修費用などが必要となります。

### Q2-4

ごみの積替保管施設を現施設で行うという事は、何時決まったのですか。

A 令和5年10月、新ごみ処理施設の事業方式を「公設民営」から「公設公営」に変更することを決定し、再度入札に向け作業を進めていましたが、令和7年8月の新ごみ処理施設の稼働が見込めない状況となったことから、現施設での焼却処理を令和7年7月末で停止し、積替保管施設として現施設を使用し、施設外へ搬出して処理する計画を、令和6年3月開催の第1回周辺住民説明会にて、お示しさせていただいております。

## Q2-5

積替保管施設は、現施設を利用せず、他の場所で整備してはどうですか。

- A 今回の積替保管施設では、コンベアを設置し、水密容器に積み替えて県外へ搬出して処理を行います。他の場所で整備するには、臭気対策のため、屋内で積み替えをする建物、パッカー車のアクセスなど積替保管施設としての整備が必要となります。

そのため、現施設を有効活用して、積替保管による、ごみ処理を行っていきたいので、周辺住民の皆さまには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

## Q2-6

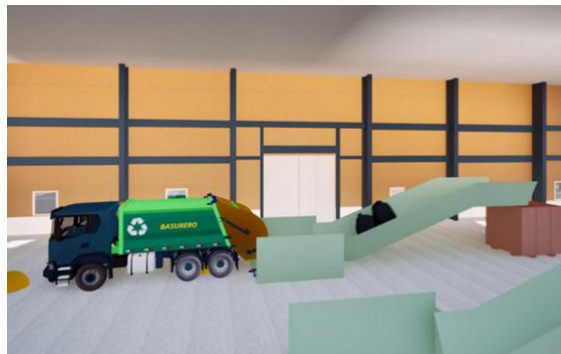
現施設を積替保管施設として延長利用したら、病虫害、臭いなどの悪影響はないのですか。

- A 中央広域環境センター搬入された「可燃ごみ」は、その日のうちに水密容器に積み替えたうえで蓋をし、翌日までに施設外へ搬出します。また、害虫や臭いなどがいないか、施設内各所での点検を実施し、周辺環境への悪影響がないよう対応してまいります。

## Q2-7

可燃ごみは圧縮して、施設外へ搬出するのですか。

- A ごみ収集車からダンプして「可燃ごみ」を荷下ろしし、コンベアを利用して、下の絵では右側の茶色の箱で示しております水密容器に投入し、バックホーで容器の中に「可燃ごみ」を押し込みますので、重機を使って押し込む程度となります。



## Q2-8

機械で圧縮して施設外へ搬出するのであれば、新ごみ処理施設でも使えないのですか。

- A 積替保管施設では、重機を使って水密容器に押し込む程度になりますので、圧縮する機械は設置しません。

**Q2-9**

**積替保管施設の臭気対策は、どのように考えていますか。**

**消臭剤を吹くことが必要ですか。**

- A プラットホームへのパッカー車出入り口の扉部（3箇所）に設置している既存のエアカーテンに加えて、噴霧器を設置し、常時消臭剤を噴霧します。また、コンベアにも噴霧器を設置し消臭剤を直接ごみへ噴霧します。

**Q2-10**

**環境調査結果説明会は継続して開催するのか。**

- A 令和7年8月以降も臭気調査など必要な環境調査を実施し、引き続き住民の代表の方にご参加いただいている公害防止審査委員会（年2回開催）や、周辺住民の皆様に向けて開催しております、環境調査結果説明会（年1回8月下旬予定）において説明させていただきたいと考えております。

**Q2-11**

**環境調査はどのくらいの頻度で行うのか。**

- A 積替保管施設として利用する期間において、施設及び周辺地域の環境調査を、次のとおり定期的に行っています。
- （1）地下水質調査（年2回以上）
  - （2）騒音・振動調査（年1回以上）
  - （3）臭気調査（年2回以上）

**Q2-12**

**萩市、ジェム力㈱と組合の三者で、協定を締結しないのか？**

- A 管理者と組合職員で、令和6年9月、萩市役所に訪問し、組合管内のごみを萩市に搬入することについて書面を提出しております。

萩市、ジェム力㈱と組合の三者での協定につきましては、現在、協議中であり、萩市へ搬出を開始するまでに、必要な手続き行ってまいります。

### 3. 新ごみ処理施設整備事業について

#### Q3-1

災害が起きた時、災害ごみを処理できないので、処理できる方式に変更してはどうですか。

- A 災害時には、通常の生活ごみに加えて、避難所ごみや災害廃棄物（住民が自宅にある被災したものを片付ける際に排出される片付けごみと、損壊家屋の撤去等に伴い排出される廃棄物）を処理する必要があります。このうち、生活ごみや避難所ごみのうち、「可燃ごみ」については、好気性発酵乾燥処理方式で処理することができます。

#### Q3-2

板野町、上板町は、新しい施設の建設を受け入れなかったのですか。その経緯を教えてください。

- A 令和2年11月から新ごみ処理施設の建設候補地を、吉野町、土成町以外の区域で公募いたしました。

公募の結果、複数の応募があり、構成市町から提示されていた候補地とあわせて5か所を対象として、活断層との関係、地盤の軟弱度、災害関連法の指定の有無など、19の項目について、点数評価した結果、「阿波市阿波町東長峰」最有力候補地に決定しています。

#### Q3-3

固形燃料化から、プラスチックのケミカル／マテリアルリサイクルに変更することのだが、燃やさない方式を変更したのですか。

- A 燃やさない方式であります「好気性発酵乾燥処理方式」に変更はありません。  
「好気性発酵乾燥処理方式」により、微生物の力を活用して有機物を、分解・処理したうえで、固形燃料まで製造する方式から、有機物を分解・処理した後のものを、プラスチックのリサイクル原料とする方式に変更しております。

#### Q3-4

「民営」から「公営」に変えると費用がかかると聞いたが、「公営」ですることとは決定していますか。

- A 「民営」のメリットとして、民間事業者の創意工夫、ノウハウの活用により、運営費の削減が期待できます。一方、「公営」のメリットとして、「民営」よりも若干コストの上昇が想定されるものの、社会情勢の変化に、柔軟に対応し、安定的な運営が期待できます。現施設も「公設公営」で運営しています。

## 4. 説明会について

### Q4-1

土成町、吉野町で説明会を分けているのはなぜですか。

分けずに開催してはどうですか。

A 第1回の説明会を開催するにあたり、対象世帯が1,400世帯を超えることから、土成町、吉野町に分けて開催することとし、開催日が1日だとその日に参加できない方がいらっしゃる事も考慮して、2日に分けて開催させていただきました。

これまでの説明会でも、「1回にまとめて開催したらどうか」など、それぞれご意見があらうかと思いますが、説明会への参加機会を確保するという事で、第4回までの説明会では、分けて開催させていただいております。